

博物館見学・校外学習の前に

～ 引率の先生方へ(お願い) ～

この度は、熊本博物館での校外学習をご検討いただき誠にありがとうございます。

当館は、長年にわたって収集・保管されてきた価値ある資料や貴重な文化財の一部を展示室にて一般公開しております。それらを多くの児童・生徒、先生方に見ていただき、有意義な学習指導の機会と場を提供できれば幸いに存じます。と同時に、未来の子どもたちにもできるだけ良好な状態で受け渡していきたい、守り伝えていきたいものだと切に願っているところです。

つきましては、別紙「児童・生徒のみなさんへ(お願い)」をもとに、学校で必ず事前学習・事前指導の時間を設けていただき、資料・文化財保全への理解が深まりますようご協力ください。

◎ 学芸員等による解説が必要な場合は、事前にご相談、打ち合わせをお願いいたします。

◎ 携帯電話やスマートフォンはマナーモードにするか電源をオフにしてください。

◎ 感染症予防対策のため、できるだけ対面通行にならないような「お勧めの順路」を示しています(床面に矢印表示:ほとんどの展示物を最短距離でご覧いただけます)。

※ 下記、1～6は「児童・生徒用(お願い)」にも 多少異なる表記で示しています。

小学校低学年には難しい語句もありますので、先生方より補足説明をお願いします。

- 1 傘の持ち込みはできません。必ず入口の傘立てに入れてください。
- 2 展示室内での飲食はできません(飴やガムなども含みます。虫(文化財害虫)やカビは資料や文化財の大敵ですのでご理解ご協力をお願いいたします)。
- 3 展示物には触れずに見てください。また、展示ケースに寄りかかったり、ガラスに手を触れたりするのも危険です(ガラス面に学習シートを置いて記録するなど)。
- 4 館内では静かに落ち着いて過ごしてください(探検バッグやタブレットはきちんと持って)。
- 5 ボールペンやマジックなどは展示物の汚損・破損につながる場合があります。メモをとる際は、鉛筆の使用をお願いします。
- 6 重要文化財の展示室(2カ所)以外、ほとんどの展示物は写真撮影が可能です。ただし、フラッシュ撮影はご遠慮ください(強い光の刺激が展示物にダメージを与えてしまいます)。

※ 児童・生徒の皆さんの発達段階にあわせ、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。